

抗がん剤の値段

長年使われている抗がん剤には、新薬の特許が切れてから発売され、値段の安い後発品(ジェネリック医薬品と言います)も多くあります。たとえば、よく使われるシスプラチンは、先発品は1本50ミリ・グラム入りで約1万6000円ですが、後発品だと7000円～1万2000円台です。

ただし、肝臓がんの肝動脈注入治療薬として一昨年認可されたアイエーコールは、同じシスプラチンなのに“新薬扱い”され、8万8000円(100ミリ・グラム)します。

保険治療なら、高額療養費制度といって、1か月の支払額に上限があり、収入によって8万～15万円ほどになります。窓口で支払った超過分は、手続きをすれば戻ってきます。

抗がん剤の値段		
注射薬(1本)	リツキサン(500ミリ・グラム)	21万9185円
	ハーセプチン(150ミリ・グラム)	7万3981円
	タキソール(100ミリ・グラム、卵巣がんなど)	4万3768円
飲み薬(1錠)	イレッサ(250ミリ・グラム、肺がん)	6774円
	グリベック(100ミリ・グラム錠、白血病など)	3225円
	ティーエスワン(25ミリ・グラム、胃がん)	847円